

重度心身障害者にタクシー券を交付

市では、昭和59年から在宅の重度心身障害者へ「タクシー券交付制度」を行っています。これは、心身障害者の社会参加を促すために実施している制度で、61年度はおよそ1000人の利用がありました。今年度からは1人年4回から2回増して6回にしましたので、どうぞご利用ください。

対象・在宅の重度心身障害者で身体障害者手帳(3級以上)または療育手帳(A)

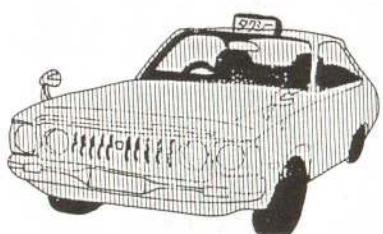
の交付を受けている方

交付数・年6枚(基本料金のみ)

持ち物・身体障害者手帳または療育手帳、印鑑

申込先・福祉事務所福祉係

(内線209)



▼利用できる所

市内の鍼灸マッサージ師会(二十三カ所)に限ります。

△施術券の申請

保険年金課福祉医療係へ、印鑑、

老人保険証を持参してください。

(内線242)



心身障害者に職業訓練と生活指導 白沢ミニ通所センター

センターがオープン

市では、心身の障害により、雇用されること困難な方を対象として、労働を通して技能習得訓練や生活指導を行う小規模授産施設「白沢ミニ通所センター」を4月一日にオープンしました。

同センターは、市から社会福祉委託される業者を受け付けていますので、福祉事務所福祉係から白沢

住の方で入所希望の方、作業を委託される業者を受け付けていますので、福祉事務所福祉係から白沢

市では、70歳以上の方が、市

内で鍼灸マッサージを受けられる場合にその費用の一部を補助しています。この制度は、五十五年度から始まったもので年平均五十人ほどの方が利用しています。

△補助する額

一回につき五百円分、年四回まで

市内の鍼灸マッサージ師会(二十三カ所)に限ります。

△施術券の申請

保険年金課福祉医療係へ、印鑑、

老人保険証を持参してください。

肩井健治郎

社会が、経済が、そして世代がどう変化しても、この人間規範は不動であらなければなりませんし、これを踏みはずしてはならないと信じます。

「社会のために」一人間は一人では

生活出来ません。社会のために尽くしてこそ自分も社会の恩恵が受けられるのです。

市では、「豊かな福祉のまちづくり」を進めるため各種事業を実施しています。今年度は、心身障害者に職業訓練と生活指導を行う「白沢ミニ通所センター」の開設や重度心身障害者にタクシー券の交付、七十歳以上の方には鍼灸マッサージ券の交付、そして二井田保育所の改築など福祉の充実に積極的に取り組んでいます。

今年も福祉事業の充実

通園センター(☎46-3775)
へご相談ください。

二井田保育所を改築

規範

「重厚長大」から「軽薄短小」へ、そして「美感遊創」の時代だといいま

す。旧人類にはわからない新人類の時

代ともいいます。

法人大館園域ふくし会へ運営委託して開設したもので、元白沢営林署長官舎を一部改築し作業場としたものです。現在、市内の中学校を今年卒業した五人の方たちが、プラスチック部品加工や木工用教材の袋詰めなどの作業を午前八時五十分から午後三時五十分まで行っています。

市では、老朽化している保育所を順次改築していますが、今年度は二井田保育所を改築することになりました。

新しい保育所は、現保育所の向かい側に建設され、総工費一億三千四百三十八万円、木造平家建てとなつており、今年十二月完成を目指して工事が行われます。

市長の対話ノート



No.151

「とびだすな」ぼくたちみんなの合言葉。新入学児童を交通事故から守りましょう。